

公表日

2026年

2月

20日

事業所名

こぼんはうさくら 廿日市教室

保護者等数(児童数) 10名

回収数 8件(割合80%)

|                                      |  | チェック項目  |    |               |     |                       | ご意見   | ご意見を踏まえた対応  |
|--------------------------------------|--|---|----|---------------|-----|-----------------------|---|---|
|                                      |  |   | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | わからない                 |   |   |
| 環境・<br>体制<br>整備                      | 1  | こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。  | 7  |               |     | 1                     | 確保してくださっていると思います。   | 児童の人数と広さは適切だと思います。  |
|                                      | 2  | 職員の配置数は適切であると思いますか。   | 6  |               |     | 2                     |   | 子ども一人ひとりに目が行き届くよう、適切な職員配置を行い、安心・安全な支援体制の維持に努めます。                      |
|                                      | 3  | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。                            | 5  | 1             |     | 2                     | 広いスペース・設備で安心しています。  | 死角になる箇所があるので、子どもの行動を常に見守り、安全・快適に充分気を付けていきます。                          |
|                                      | 4  | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。   | 6  | 1             |     | 1                     |   | 個人の活動、年齢に合わせたプログラムを考え、固定化しないように支援します。                                 |
| 適切<br>な<br>支<br>援<br>の<br>提<br>供     | 5  | こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。  | 7  |               |     | 1                     |   | 職員の研修や情報共有を行い、支援の質の向上に努めてまいります。                                       |
|                                      | 6  | 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。  | 7  |               |     | 1                     |   | 支援プログラムの定期的な確認と見直しを行い、分かりやすい情報提供に努めてまいります。                            |
|                                      | 7  | こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。   | 2  | 5             |     | 1                     | 実際に見ていないので、どちらともいえない。   | 今後も、子ども一人ひとりの特性や保護者のニーズ、課題を丁寧に把握し、客観的な視点に基づいた個別支援計画の作成と見直しを継続してまいります。 |
|                                      | 8  | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 2  | 3             |     | 3                     | 送迎時によくお話してくれます。   | 送迎時の保護者との情報共有を継続し、こどもの様子や支援内容について丁寧な説明を行ってまいります。                      |
|                                      | 9  | 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。  | 7  |               |     | 1                     |   | 個別支援計画に基づいた支援を継続するとともに、支援内容の統一と質の向上に努めてまいります。                         |
|                                      | 10   | 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。   | 7  |               |     | 1                     | 色んな活動をしていると思います。  | 活動内容が固定化しないよう工夫を継続し、多様なプログラムの提供に努めます。                                 |
|                                      | 11   | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。  | 5  |               |     | 3                     |   | 地域とのつながりを大切にしながら、交流できる機会を増やせるよう、活動内容や連携方法について検討してまいります。               |
| 保<br>護<br>者<br>へ<br>の<br>説<br>明<br>等 | 12   | 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。   | 7  |               |     | 1                     |   | 運営規程や支援プログラム、利用者負担等について、丁寧な説明を心がけ、安心してご利用いただけるよう努めてまいります。             |
|                                      | 13   | 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。   | 4  | 1             |     | 3                     |   | 契約時に説明しています。  |
|                                      | 14   | 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。  | 2  | 2             | 1   | 3                     |   | 保護者の皆様に役立つ情報提供や、家族支援につながる取り組みを検討し、実施できるよう努めてまいります。                    |
|                                      | 15   | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。   | 4  | 1             |     | 3                     | 送迎時や電話で相談できています。  | 引き続き、保護者との連携を大切に、支援の質の向上に努めてまいります。                                    |
|                                      | 16   | 定期的、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。  | 4  | 2             |     | 2                     | 送迎時に色々と情報交換できる。   | 今後も、送迎時のコミュニケーションを大切に、安心してご利用いただけるよう努めてまいります。                         |
|                                      | 17   | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。   | 6  | 1             |     | 1                     | 子どもが楽しかったと帰ってくるので安心しています。   | 期待を裏切らないように支援を続けていきます。  |
| 18                                   | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 2   | 2  |               | 4   |                       | 個人情報の関係で難しい。  |   |
| 19                                   | こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。                       | 5   | 1  |               | 2   | Instagramの子ども顔がわからない。 | Instagramでは個人情報保護のため顔が分からないよう配慮しています。ご本人のみが写っている写真については、保護者の同意を得たうえで個別にお送りする対応を行っております。 |   |

|          |    |  |   |   |  |   |                              |  |
|----------|----|--|---|---|--|---|------------------------------|--|
| 保護者への説明等 | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。  | 7 |   |  | 1 | 利用はじめは電話でも様子を教えてもらって安心しています。 | 今後も継続して丁寧に対応してまいります。   |
|          | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。                   | 7 |   |  | 1 |                              | 主にInstagramを通じて、活動内容の情報発信を行っています。今後も分かりやすい情報提供に努めてまいります。                 |
|          | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。   | 7 |   |  | 1 |                              | 今後も引き続き個人情報保護の徹底に努めてまいります。   |
| 非常時等の対応  | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 3 | 3 |  | 2 |                              | 各種マニュアルを整備し、保護者への説明および職員間での共有を行います。今後は、保護者の皆様にもより分かりやすく周知できるよう工夫してまいります。 |
|          | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。   | 5 |   |  | 3 |                              | 今後も継続して、災害時の安全確保の向上に努めてまいります。  |
|          | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。                             | 3 | 1 |  | 4 |                              | 子どもの安全確保に関する計画を整備し、保護者へ周知した上で支援を行っています。今後も引き続き、安全管理の徹底に努めてまいります。         |
|          | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。                              | 3 | 1 |  | 4 |                              | 電話で速やかに連絡し、対応しています。  |
| 満足度      | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。   | 8 |   |  |   |                              | 安心して楽しく通える環境づくりを大切に、今後も笑顔あふれる支援を継続してまいります。                               |
|          | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。   | 8 |   |  |   | 楽しかったと帰ってきます。                | 期待に応えられるように、丁寧に支援してまいります。  |
|          | 29 | 事業所の支援に満足していますか。   | 7 | 1 |  |   | 毎月イベントが楽しみです。                | 多様な活動を通して子どもたちが楽しく経験できるよう、今後も内容の工夫と充実にも努めてまいります。                         |

公表日

2026年

2月

20日

事業所名

こぼんはうすさくら 廿日市教室

|          | チェック項目  | はい | いいえ | 工夫している点   | 課題や改善すべき点          |
|----------|---|----|-----|---|--------------------|
| 環境・体制整備  | 1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。  | 7  |     | 遊び・運動などの部屋を分けたり、使用するものを決めて、使用しないものは片付けて広いスペースを確保する。     |                    |
|          | 2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。   | 4  | 3   | マンツーマンで支援できるように、決められた人数は確保できている。                        |                    |
|          | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。   | 3  | 4   | 使用しないものは片付けたり、集中力を分散させない配慮をしている。階段に手すりを設置。少しの段差も無くしている。 |                    |
|          | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。   | 7  |     | 子どもが分かりやすいように棚に写真を貼る工夫をしたり、活動に使用しないものは片付けて、広いスペースを確保。   |                    |
|          | 5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。  | 7  |     | 確保できている。  |                    |
| 業務改善     | 6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。   | 2  | 5   | 目標が変わったり、改善点はその都度出てくるので、話し合いの場を設けている。                   | PDCAサイクルの場を増やしたい。  |
|          | 7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。  | 3  | 4   | 保護者の方の意見(良い・悪い)をまとめて、ミーティングで意見交換している。常に見直すようにしている。      |                    |
|          | 8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。  | 7  |     | 少なくとも月1回は話し合いをする。                                       |                    |
|          | 9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。  | 3  | 4   | 外部評価を業務改善に繋げていきます。                                      |                    |
|          | 10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。   | 6  | 1   | 受けたい研修は積極的に自己で探してもらい、外部・内部ともに受講できる機会は設けている。             | 実践的な外部研修が少ない。      |
| 適切な支援の提供 | 11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。  | 6  | 1   | 職員で確認し、公表しています。   |                    |
|          | 12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。   | 4  | 3   | 問題点が発生したり、保護者からの相談は常時行い、スタッフ間でも話し合いの時間を設けている。           |                    |
|          | 13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。   | 4  | 3   | アセスメントシートに気づきを記入できるように、常に目の届くところに置いている。                 |                    |
|          | 14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。  | 2  | 5   | 無理なく達成できる活動を設定しています。                                    | 活動計画の話し合いを増やしていく。  |
|          | 15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。  | 4  | 3   | 型にはまらず、日々変化する様子を観察し共有しています。                             |                    |
|          | 16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 6  | 1   | スタッフと話し合う機会を設け、まとめたものを記入している。                           |                    |
|          | 17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。   | 6  | 1   | 担当を決めて全員で共有しています。                                       |                    |
|          | 18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。   | 4  | 3   | プログラム担当のスタッフが考案したものをスタッフ間で共有。                           |                    |
|          | 19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。   | 4  | 3   | 年齢・個人の発達段階に合わせた計画を作成している。                               |                    |
|          | 20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。  | 7  |     | 前日担当を決め、内容もあらかじめ把握している。                                 | より細かい打ち合わせが増えてほしい。 |
|          | 21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。   | 3  | 4   | 日報の内容で問題のあるところは、必ず共有する。当日休みのスタッフには次の出勤日に共有。             |                    |

|              |          |  |  |   |   |                                      |  |
|--------------|----------|--|--|---|---|--------------------------------------|--|
|              | 22       | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。   | 6  | 1 | 業務日報・気づきノートを活用。                                 |                                      |  |
|              | 23       | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。  | 6  | 1 | 見直しを行っている。問題点があればミーティングを開く。                     |                                      |  |
|              | 24       | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。   | 6  | 1 | 基本児発管が出席するが、みんなの意見はスタッフ全員から提出されたものを持参する。        |                                      |  |
| 関係機関や保護者との連携 | 25       | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。   | 3  | 4 | 障がい福祉、保育園、学校との連携を取っています。                        |                                      |  |
|              | 26       | 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | 3  | 4 | 送迎時や、学校見学が可能などでは積極的に連絡を取らせてもらい、共有の場を作らせてもらっている。 |                                      |  |
|              | 27       | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。   | 2  | 5 | 一般の方の学校見学を受け付けている所、最終懇談後。                       |                                      |  |
|              | 28       | (28～30は、センターのみ回答)  |  |   |   |                                      |  |
|              |          | 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。   |  |   |   |                                      |  |
|              | 29       | 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。   |  |   |   |                                      |  |
|              | 30       | (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等積極的に参加しているか。   |  |   |   |                                      |  |
|              | 31       | (31は、事業所のみ回答)  |  |   |   |                                      |  |
|              |          | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。   | 2  | 7 | 常に設けています。                                       |                                      |  |
|              | 32       | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。  |  | 7 | 個人情報等のため、現在は行っていません。                            |                                      |  |
|              | 33       | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。  | 7  |   | 送迎時や電話などで、誰でも家族支援ができるように共通理解がある。                |                                      |  |
|              | 34       | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。                               |  | 7 | 特に要望がないため行っていません。                               |                                      |  |
|              | 保護者への説明等 | 35   | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。   | 4 | 3   | 見学・契約時に説明させて頂いている。                   |  |
|              |          | 36   | 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 3 | 4   | 送迎時や電話など、その時々、また6ヶ月に1回アセスメントを渡しています。 |  |
| 37           |          | 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。   | 7  |   | 〇〇は強化して欲しいなどの意見を聞きながら、納得した上でサインをいただくようにしている。    |                                      |  |
| 38           |          | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。   | 7  |   | 送迎時や電話などで誰でも家族支援ができるように共通理解を深めている。              |                                      |  |
| 39           |          | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。                 |  | 7 | 個人情報等のため、現在は行っていません。                            |                                      |  |
| 40           |          | こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。                               | 4  | 3 | 送迎時や電話などで誰でも家族支援ができるように共通理解を深めている。              |                                      |  |
| 41           |          | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。                                   | 4  | 3 | ホームページ・インスタグラム・LINEなどを活用している。                   |                                      |  |
| 42           |          | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。  | 7  |   | 個人情報書類は鍵付き書庫に保管。教室外では話も出さない。                    |                                      |  |
| 43           |          | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。  | 7  |   | 児童2人に対して支援者が一人の体制なので、情報交換しやすい。                  |                                      |  |
| 44           |          | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。  | 1  | 6 | 個人情報等のため、現在は行っていません。                            |                                      |  |

|         |    |   |   |   |  |  |
|---------|----|---|---|---|--|--|
| 非常時等の対応 | 45 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 7 |   | マニュアルを作成し、訓練を実施しています。                                |  |
|         | 46 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                       | 7 |   | 年間計画に従って訓練できている。                                     |  |
|         | 47 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。   | 7 |   | 保護者より病院での処方や様子を詳しく聞いています。                            |  |
|         | 48 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。  | 4 | 3 | 病院からの診断書は提出していただく。                                   |  |
|         | 49 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                    | 6 | 1 | 安全計画に沿って、安全管理された中で支援を行っています。                         |  |
|         | 50 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                       | 4 | 3 | 周知しています。   |  |
|         | 51 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。   | 3 | 4 | もし〇〇だったら？など子どもの予想できない行動をスタッフ間で出し合ってヒヤリハット報告書を活用している。 |  |
|         | 52 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。  | 6 | 1 | 外部・内部研修は、積極的に受講できるようにしている。                           |  |
|         | 53 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。    | 3 | 4 | どのような行動が身体拘束に当てはまるのか？事例を踏まえた研修を受講している。               |  |